

## 【案件概要】

# カムリ県聖ジョセフ職業訓練校における施設整備計画

## 1. 計画の概要

被供与団体	聖ジョセフ職業訓練校
供与額	92,873米ドル
署名者	ラザール・アラス（代表）
計画名	カムリ県聖ジョセフ職業訓練校における施設整備計画
実施地	カムリ県カムリ町（ウガンダ東部）
供与内容	井戸，ソーラー発電システム（ソーラーポンプシステムを含む），貯水タンク，車両
贈与契約署名日	2016年1月25日

聖ジョセフ職業訓練校は、国際展開するドンボスコ教会を母体として1989年に設立されました。現在教員が39人所属しており、男子生徒約250人、女子生徒約180人が在籍しています。社会のニーズに即した職業訓練を提供しており、卒業生の技能に対する各産業界から高い評価を得ています。同校における生徒数は、過去3年間において増加しており、新たに女子寮で生活する生徒150～200人の生活用水を供給する必要に迫られています。上水道施設を持たない同校は、敷地内の既存の井戸と雨水貯水タンクに依存しており、新たに同女子寮の近くに井戸を新設しなければ、深刻な水不足に陥ることが予測されています。本計画は、同校の生徒約430人の生活・学習環境を大幅に改善します。

## 2. 贈与契約署名式

2016年1月25日、在ウガンダ日本国大使館において、藤田順三大使とラザール・アラス代表の間で贈与契約が署名されました。

プレスリリース(英語)

写真